

中長期的に目指すべき年代構成・職位構成比率について

令和5年6月27日
教育研究評議会決定

『国立大学法人琉球大学 総合的な人事方針』の1「基本的な方針」の3.「適切な年齢構成」について、国立大学法人等人事給与マネジメント改革に関するガイドライン（追補版）（令和3年12月21日）及び科学技術・イノベーション基本計画（令和3年3月26日閣議決定）等を踏まえ、人事給与マネジメント改革として若手教員を確保し活躍できる環境を整備するための目標値及び達成時期を設定する。

【本学が目指す年代構成】

若手教員の活躍の機会を確保するための年代構成は、40歳未満の若手教員の比率を20%以上（令和5年4月1日現在 13.71%）とすることを目標とする。また、本目標は第5期中期目標・中期計画期間中の早い時期に達成するものとする。ただし、科学技術・イノベーション基本計画（令和3年3月26日閣議決定）等を踏まえ、40歳未満の若手教員比率が30%以上となるよう適宜見直しを行い、必要に応じて再検討する。

【本学が目指す職位構成比率】

教員全体における中長期的な新陳代謝のバランスを考慮した職位構成比率は、教授：准教授：講師以下＝1：1：1の比率を目標に設定する。

| 職位 | 教授 | 准教授 | 講師以下 |
|--------|-------|-------|-------|
| 設定比率 | 1 | 1 | 1 |
| 本学の状況※ | 37.4% | 31.2% | 31.5% |

令和5年4月1日現在

（参考）年代構成比率の目安

30代以下：40代：50代：60代以上＝20%：30%：30%：20%

本学における大学教員の職階別年代構成（令和6年5月1日現在）

| 職位 | 教授 | 准教授 | 講師以下 |
|-------|-------|-------|-------|
| 設定比率 | 1 | 1 | 1 |
| 本学の状況 | 35.5% | 31.2% | 33.3% |

